

麦の播種と今後の管理について

播種が遅れると生育期間が短くなり、減収や品質低下を招きます。小麦「さぬきの夢2009」は12月10日までに、「はるみずき」は12月20日までに、二条大麦「はるか二条」は12月15日までに播種を終えるようにしましょう。播種が遅れる場合は、播種量を増やすとともに、施肥量を減らし、収量確保と倒伏防止に努めましょう。

播種量と施肥量の目安(追肥体系、二条大麦・小麦)

播種時期	ドリル播・播種量(kg/10a)			施肥量(kg/10a)					
	二条大麦 (はるか二条)	パン用小麦 (はるみずき)	小麦 (さぬきの夢)	二条大麦(はるか二条)		パン用小麦(はるみずき)		小麦(さぬきの夢)	
				基肥	追肥	基肥	追肥	基肥	追肥
適期	7~8	7~8	7~9	55	25	45	20-30	35	20-25
12/10以降	8~9	8~9	8~10	55	20	40	20-30	55	15
12/20以降	9~10	8~10	8~11	45	20	35	15-30	45	15

※施肥量は窒素14%の速効性肥料で、砂質田(水はけの良いほ場)の場合。硫加磷安402、朝日BB488、PKセーブエコ488など。

肥料の施用時期

- 二条大麦【基肥-追肥(2月中旬~下旬)】
- パン用小麦【基肥-追肥(3月上旬)-開花期追肥・硫安(4月中旬)】
- 小麦【基肥-中間追肥(1月上旬~1月中旬)-追肥(2月下旬~3月上旬)】

排水対策の徹底

降雨による湿害を回避するため、排水溝を設置し、適宜補修を行いましょう。
また、排水溝と落水口の連結を確実に実施しましょう。



排水溝の補修



排水溝と落水口の連結

雑草対策

麦の播種後は、**確実に初期除草剤を散布**して、雑草の発生を防ぎましょう。

また、必要に応じて**中期除草剤の散布を適期に実施**しましょう。

薬剤	対象雑草名	使用時期/回数	使用量 (10a当たり)	散布水量 (10a当たり)
ハーモニーDF	一年生広葉雑草 スズメノテッポウ	麦3葉期~節間伸長前(スズメノテッポウ5葉期まで)/1回	5~10g	100ℓ
エコパートフロアブル	一年生広葉雑草	節間伸長開始期まで(一年生広葉雑草2~4葉期)(ただし、収穫45日前まで)/2回以内	50~100ml	100ℓ
バサグラン液剤	一年生広葉雑草 (イネ科を除く)	生育期(ただし小麦は収穫45日前まで、はるか二条は収穫90日前まで)/1回	100~200ml	70~100ℓ
MCPソーダ塩	一年生及び 多年生広葉雑草	幼穂形成期ただし、収穫45日前まで/1回	200~300g	70~100ℓ



スズメノテッポウ



ヤエムグラ

トラクター使用時の注意点

- ☑暗い農道での自動車との追突を防ぐため**ランプ類**や**低速マーク**を取り付けましょう。
- ☑最も死亡事故が多い転倒・転落に備えて、**安全フレーム**を取り付けましょう。
- ☑転倒時の転落・衝撃から身を守るため、**シートベルト**、**ヘルメット**の着用を徹底しましょう。
- ☑ほ場外での走行は、急ブレーキによるスピン防止のため、**ブレーキペダルの連結**を確認しましょう。



注意: MCPソーダ塩は分げつ抑制作用があるため、茎数が十分確保されてから散布する。